



JFAL

Japan Food Alliance

ジャパンフードアライアンス



食で世界をつなぎ、 未来を創る

日本の食を、世界の共通価値へ。

外食にとどまらず、生産・加工・技術・文化・コンテンツまで、
日本の食に関わるあらゆる産業をつなぎ、
世界で新たなビジネスを創出します。



一般財団法人

ジャパンフードアライアンス

— 食で世界をつなぎ、未来を創る —

PROFILE

- 現 日本貿易振興機構 評議員
- 1989年 日本貿易振興会(当時)入会。
ロンドンセンター、経営企画担当主査、海外調査部主任調査研究員、
海外調査部グローバル・マーケティング課長、総務部総務課長、
サービス産業部長、ハノイ事務所長などを経てジェトロ理事。
2021年7月より、JFOODO執行役をジェトロ理事と兼務し、
同10月からJFOODO執行役。
- 2019年10月 ベトナム政府より
「ベトナムの投資計画事業への貢献」に対し表彰を受ける。

食で世界をつなぎ、 未来の豊かさをともに創る

私たちは今、世界が大きく変化する時代の中にいます。人口増加、気候変動、地政学リスク、価値観の多様化——これらの課題は、食のあり方そのものを問い直しています。一方で、食は人々の命を支えるだけでなく、文化を育み、人と人、国と国をつなぐ力を持っています。

ジャパンフードアライアンス（JFAL）は、日本の食の価値と可能性を世界に届け、持続可能で豊かな未来の実現に貢献することを使命としています。多様なステークホルダーの皆様と連携し、信頼と共創の輪を広げながら、グローバルな食の課題解決に取り組んでまいります。

日本の食産業は、品質、技術、そして真心という強みを持っています。私たちのネットワークと知見を結集し、世界の人々に「おいしさ」や「健康」、「喜び」を届けることで、次世代へと続く未来を切り拓いていきます。

皆様とともに、食で世界をつなぎ、未来を創る ——
その一步一步を、確かなものにしていきたいと考えています。

一般財団法人 ジャパンフードアライアンス（JFAL）理事長

北川 浩伸



Philosophy / Purpose

日本の食には、
世界に通用する価値がある。

しかし、その価値は分断されている。

生産者、外食事業者、食品加工業、技術・機械産業、
伝統工芸、コンテンツ・エンターテインメント。

本来つながるべき価値が、まとまっていない状況である。



生産者



外食事業者



食品加工業



技術・機械産業



伝統工芸



コンテンツ・
エンターテインメント



ジャパンフードアライアンスは、
この課題を解決するため、業界の垣根を越え、
日本の食に関わるあらゆるプレイヤーをつなぐ。

さらに、



海外展開は個社依存



ノウハウが共有されない



決済・物流・人材の壁



“良いものがあるのに広がらない構造”
が存在している。
つまり、まとまっていない状況である。





Mission

日本の食の国際化を、 “産業として実装する”。

ジャパンフードアライアンスは、
単なる交流団体ではなく、実際にビジネスを創出する
“実装型プラットフォーム”を目指しています。

そのために、



外食事業者を中心に、
多様な産業を横断的に接続する



アウトバウンド（海外展開）と
インバウンド（訪日需要）の双方で
ビジネス機会を創出する



実証・標準化・横展開により、
再現性あるモデルを構築する



個社ではなく、
“連携”で世界に出る
仕組みを構築します。




Vision / Platform

日本の食に関わる、あらゆる産業をつなぐ。

ジャパンフードアライアンスは、
 外食だけでなく、日本の食に関わる
 多様な産業をつなぐハブとして機能します。

対象領域

-  外食事業者
-  生産者（農林水産）
-  加工食品業
-  フードテック・テクノロジー企業
-  食品加工機械メーカー
-  伝統技能を伴う製造業
-  エンターテイメント／コンテンツ産業

それぞれの企業や産業が連携することで、
 単独では実現できない、**新たなグローバルビジネスを創出**します。








Global Business Creation

アウトバウンド × インバウンド 双方向で価値を創出する。




ジャパンフードアライアンスは、
海外展開と訪日需要の双方を軸に、
日本の食の価値を世界へ広げていきます。

アウトバウンド

-  海外市場への進出
-  現地パートナーとの連携
-  日本ブランドのグローバル展開



インバウンド

-  訪日客向け体験価値の高度化
-  食 × 文化 × エンターテインメントの融合
-  地域資源を活用した新たな価値創出

日本の食を、“体験価値”として世界へ発信します。



Implementation / Infrastructure

実証から、社会実装へ。

ジャパンフードアライアンスは、
単なる連携ではなく、“実装”を重視します。



実装型アプローチ



PoC (実証)



モデル化



横展開

“できる形”にして、広げていく。

さらに最終的には、
誰でも世界に挑戦できる環境を構築します。



構築を目指すインフラ



決済
(ステーブルコイン等)



物流



人材



オペレーション

日本の食の国際化を支える
基盤そのものを構築していきます。



Stablecoin Strategy

ステーブルコインは、 国際化を支える重要なインフラの一つ。

ジャパンフードアライアンスでは、
国際展開を加速するインフラとして、
ステーブルコイン活用の可能性を推進しています。

想定される活用領域



外国人材の送金



海外パートナーとの決済



国際取引の効率化



グローバルイベントでの活用



ただし、目的は“**決済**”そのものではありません。

目的は、日本の食の国際化を加速させること。

ステーブルコインは、
その実現を支える**重要な手段**の一つです。



Final Message

日本の食には、 世界を動かす力がある。

ジャパンフードアライアンスは、
外食事業者をはじめ、生産者、食品加工業、テクノロジー企業、
製造業、さらにはエンターテインメントやコンテンツ産業まで、
日本の食に関わる多様なプレーヤーをつなぐ
プラットフォームです。

これらの企業群が連携し、
アウトバウンドとインバウンド双方でグローバルに
ビジネスを展開できる環境を構築することで、
日本の食の価値を世界へ広げていきます。

産業を横断し、世界へ。
日本の食を、“世界の共通価値”へ。



生産者



外食事業者



食品加工業



テクノロジー企業



製造業

エンターテインメント
産業コンテンツ
産業



JFLA Overview



一般財団法人

ジャパンフードアライアンス

Japan Food Alliance, General Incorporated Foundation



名称：

一般財団法人ジャパンフードアライアンス
Japan Food Alliance, General Incorporated Foundation



住所：

〒107-0061
東京都港区北青山3-6-7 青山パラシオタワー11階



アクセス：

東京メトロ銀座線・半蔵門線・千代田線
「表参道駅」B5出口直結



HP：

<https://jfal.jp>



TEL：

03-5664-8706



Mail：

info@jfal.jp





Board of Directors



一般財団法人
ジャパンフードアライアンス
 Japan Food Alliance,
 General Incorporated Foundation



JFAL

Japan Food Alliance

— 食で世界をつなぎ、未来を創る —

理事長



北川 浩伸

日本貿易振興機構 評議員
 元 日本食品海外プロモーションセンター (JFOODO) 執行役
 元 日本食易振興機構 理事

筆頭理事



中井 貫二

千房ホールディングス株式会社 代表取締役社長
 一般社団法人大阪外食産業協会 会長
 飲食団体連合会 理事

評議員

- 内田 達也 一般社団法人 総合研究フォーラム 理事
元 清水建設株式会社 テナント営業部長
- 今田 吉行 株式会社ユニワイド 取締役会長
- 齋藤 敏一 株式会社ルネサンス 代表取締役会長

理事

- 橘川 昭文 千房ホールディングス株式会社 執行役員 経営企画室室長
会報誌「JFAL Review」編集長
- 島居 里至 アセットフロンティア株式会社 代表取締役 CEO
一般社団法人ハラル・ジャパン協会 副理事長 / 産業能率大学 客員教授
- 鈴木 浩一 株式会社ザクロス 代表取締役社長
ネイチャードローン協会 理事長
- 大塚 順彦 インターバウンドカンパニー 董事長
一般社団法人インターバウンド推進協議会 理事長
- 栗原 清 株式会社天高く 代表取締役会長兼社長
- 横澤 宏昌 アリテス株式会社 代表取締役
- 佐々木 剛 TSOインターナショナル株式会社 代表取締役
- 齋藤 真理子 株式会社エイトジャパン 代表取締役
- 加藤 慎一 株式会社クリエイティブリゾート 代表取締役 CEO
- 中村 理恵 有限会社きりしま産業 代表取締役

監事

- 本間 義広 クックビット株式会社
最高創業顧問

アドバイザー

- 宮本 賢幸 サントリー株式会社
営業推進本部 海外出店支援部
営業担当部長

特別顧問

- 小山 章 マレーシア桃太郎フーズ 代表取締役会長
有限会社桃太郎食品 代表取締役社長

事務局

- 事務局長 橘川 昭文



— 食で世界をつなぎ、未来を創る —
業種業態を超えた共創コミュニティ

JFALは、日本の食文化・食産業の発展を共に推進する企業・団体を支援するスポンサーを募集しています。資金協賛に限らず、さまざまな形でご協力いただけるスポンサーを募集しています。

スポンサー制度の特徴



1カテゴリ1業種限定

同一カテゴリでのスポンサーは原則1社限定とします。



公式イベント・媒体でのロゴマーク掲載

協賛内容に応じて、下記の媒体に貴社のロゴマークを掲載いたします。

- ・公式Webサイト
- ・展示会・ブース
- ・イベント・セミナー資料
- ・メールマガジン
- ・会報誌（印刷・WEB）
- ・SNS（各種）

※掲載範囲や表示方法は、協賛内容に応じて異なります。

¥ 会費一覧 (税別)

区分	売上規模	入会金	会費 (年額)	トライアル制度
法人会員	500億円以上	¥50,000	¥250,000	—
	100億円から500億円未満		¥150,000	あり
	10億円から100億円未満		¥120,000	あり
	1億円から10億円未満		¥80,000	なし
	1億円未満		¥30,000	¥50,000
個人会員	—	¥30,000	¥36,000	—

※年会費は1年ごとの更新となります。入会により月割り計算となる場合があります。
※入会時期により月割り計算となる場合があります。

スポンサー協賛カテゴリ一覧

01 資金協賛	02 会場・施設協賛	03 人材協賛	04 商品・食材協賛
05 備品・設備協賛	06 広報・PR協賛	07 クリエイティブ協賛	08 IT・DX・AI協賛
09 海外展開協賛	10 ネットワーク協賛	11 金融・決済協賛	12 交通・宿泊協賛



トライアル制度

1年目に限り、会費を20%割引し
会員として活動できます。

対象

- 法人会員のうち、以下の売上規模の企業・団体
- ・100億円から500億円未満
- ・10億円から100億円未満

※トライアル制度の適用は1年目のみです。 ※2年目以降は通常の年会費が適用されます。



個人会員
について

入会金
¥30,000

年会費 (年額)
¥36,000

利用条件

- ・海外視察には参加できません。
- ・国内視察には参加できません。
- ・会報誌の取材対象外です。
- ・会費請求は法人ではなく個人宛です。

スポンサー制度のメリット



ネットワークの拡大

日本を代表する食関連企業とのつながりが広がります。



日本食の海外展開に参画

海外市場やバイヤーとの接点を持ち、海外展開を加速できます。



自社ブランド価値の向上

公式スポンサーとしての認知向上と信頼獲得につながります。



イベント・セミナーでの露出

セミナー・勉強会・視察などでのご紹介や露出機会が増えます。



社会的信頼と貢献の可視化

日本の食文化・食産業の発展に貢献する企業として評価されます。



— 食で世界をつなぎ、未来を創る —

業種業態を超えた共創コミュニティ

JFALは、日本の食文化・食産業の発展を共に推進する企業・団体を支援するスポンサーを募集しています。資金協賛に限らず、さまざまな形でご協力いただけるスポンサーを募集しています。

スポンサー制度の特徴



1カテゴリ1業種限定

同一カテゴリでのスポンサーは原則1社限定とします。



公式イベント・媒体でのロゴマーク掲載

協賛内容に応じて、下記の媒体に貴社のロゴマークを掲載いたします。

- 公式Webサイト
- イベント・セミナー資料
- 会報誌（印刷・WEB）
- 展示会・ブース
- メールマガジン
- SNS（各種）

※掲載範囲や表示方法は、協賛内容に応じて異なります。

会費（税別）

区分	入会金	会費（年額）
法人会員	500,000円以上	100億円以上
		100億円から500億円未満
		10億円から100億円未満
		1億円から10億円未満
	1億円未満	¥30,000
個人会員	¥30,000	¥36,000

※年会費は1年ごとの更新となります。
※入会時期により月割り計算となる場合があります。

スポンサー協賛カテゴリー一覧

JFALの活動を支える多様なスポンサーカテゴリーをご用意しています。

※各カテゴリーにつき1業種限定となります。

<p>01</p> <p>資金協賛</p>	<p>02</p> <p>会場・施設協賛</p>	<p>03</p> <p>人材協賛</p>	<p>04</p> <p>商品・食材協賛</p>
<p>05</p> <p>備品・設備協賛</p>	<p>06</p> <p>広報・PR協賛</p>	<p>07</p> <p>クリエイティブ協賛</p>	<p>08</p> <p>IT・DX・AI協賛</p>
<p>09</p> <p>海外展開協賛</p>	<p>10</p> <p>ネットワーク協賛</p>	<p>11</p> <p>金融・決済協賛</p>	<p>12</p> <p>交通・宿泊協賛</p>

スポンサー制度のメリット

<p>ネットワークの拡大</p> <p>日本を代表する食関連企業とのつながりが広がります。</p>	<p>日本食の海外展開に参画</p> <p>海外市場やバイヤーとの接点を持ち、海外展開を加速できます。</p>	<p>自社ブランド価値の向上</p> <p>公式スポンサーとしての認知向上と信頼獲得につながります。</p>	<p>イベント・セミナーでの露出</p> <p>セミナー・船組会・視察などでのご紹介や露出機会が増えます。</p>	<p>社会的信頼と貢献の可視化</p> <p>日本の食文化・食産業の発展に貢献する企業として評価されます。</p>
---	---	--	---	---



トライアル制度

1年目に限り、
会費を20%割引し
会員として活動できます。

対象

法人会員のうち、以下の売上規模の企業・団体

- ・100億円から500億円未満
- ・10億円から100億円未満

※トライアル制度の適用は1年目のみです。
※2年目以降は通常の年会費が適用されます。



個人会員について

個人事業主・専門家・学生・フリーランスなどを対象とした会員制度です。

入会金
¥30,000

年会費（年額）
¥36,000

利用条件

- ・海外視察には参加できません。
- ・国内視察には参加できません。
- ・会報誌の取材対象外です。
- ・会費請求は法人ではなく個人宛です。

ご協賛をご検討の方へ

ご協賛の内容や条件は柔軟にカスタマイズ可能です。まずはお気軽にお問い合わせください。

協賛のご相談・お問い合わせはこちら [>](#)